

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年5月22日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 羽島高等学校小会議室
開催にあたり、委員による校内見学を実施した
- 4 参加者

会長	兼松 博之	中部学院大学専任講師
副会長	竹中 美環	東横INN岐阜羽島駅新幹線南口支配人
委員	篠田 仁美	本校PTA副会長
	住奥 豊広	岐阜羽島警察署竹鼻交番所長
	林 博子	国際ソロプチミスト羽島
	舛本千佳子	羽島の未来を築く会理事長
	森山 健	竹鼻中学校長
	渡辺 憲治	羽島商工会議所専務理事兼事務局長
	渡邊 丈展	本校同窓会長(欠席)
学校側	下野 宗紀	校長
	野田美奈子	教頭
	中川 弘之	事務長(欠席)
	中田 啓士	教務主任
	浦部 陽	進路指導部長
	野中かおり	生徒指導部長
	内海 奈美	地域課題探究型学習推進事業担当

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和5年度学校概要説明、学校経営計画及び教育指導の方針と重点について

意見1: 単位制の教育課程に「学び直し」を目標にした科目が設定されているが、その科目を選択する生徒は何人程度いるのか。

⇒ 約50人の生徒が『基礎教養』を選択している。

意見2: 今年度から、特別進学クラスの生徒は、外部模試を必ず受験する方針になった。受験が希望制だと、消極的な生徒がいるので、受験が必須という指示をした方が、学習の目標ができるのでよい方法である。

意見3: 羽島市の企業説明会を、昨年度に続き、今年度も本校で実施する。羽島市では人手不足で困っており、ぜひ本校に求人を依頼したいと考えている企業が多い。今後も本校と商工会議所で情報交換をしてきたい。

意見4: 進路について、本校で目指しているものはなにか。

⇒ 進学では毎年、看護師を目指す生徒が複数名いるので、県立看護大学を目標に掲げたい。

意見5：生徒指導部で、今年度は遅刻指導に重点をおいていることについて、高校卒業後、すぐ社会に出る生徒たちに、遅刻は職場では受け入れられないことであり、学校と社会では責任感が違うことを教えてほしい。

意見6：自転車通学者でヘルメットの着用状況はどうか。

⇒ 5月にヘルメットを着用している生徒の人数を確認したところ25人であった。年度初めは17人だったので、増加している。1年生だけでなく、2・3年生も着用している生徒がいる。

(2) 地域課題探究型学習推進事業について

意見1：竹鼻小学校、竹鼻中学校では、「総合的な探究の時間」で、地域や伝統文化について学んでいる。学んだことを高校へつなげることができるとよい、本校で、どのような授業がもてるとよいか、検討してほしい。

(3) 本校への意見、提言等

意見1：明らかに本校の生徒の様子が以前と変化している。中学校の生徒、保護者から本校へ進学という期待値が高い。地元の小・中学校から期待され続ける学校であってほしい。

意見2：プレハブ校舎から新校舎へ移転し、落ち着いた環境で学習できているので安心していている。

意見3：自転車通学者のヘルメットについて、高校生はヘルメットを被ることで髪型が崩れることを気にしているのではないか。生徒の命に関わることなので、ヘルメット着用者が増えるとよい。

意見4：先日、東京で高校生が犯人となる強盗事件が起きている。小さい芽を早いうちから摘んで、直せることは早めに直す、悪いことは悪いと、きちんと指導してほしい。融通利かせるところは融通利かせながら指導するとよい。学校で指導しづらいことは、警察がその役割を担うので、相談してほしい。

意見5：新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、様々な行事が再開される。秋に、地域の産業フェスがあるので、本校生徒もボランティアとして、ぜひ参加してほしい。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針に対して承認が得られた。
- ・様々な視点の意見から改善が必要なところは速やかに対応し、今後の学校運営に生かしていきたい。